

第6回



# たまごニコニコ料理甲子園 決勝大会 決勝大会レポート

「たまごニコニコ料理甲子園」とは、たまごの素晴らしさをより多くの方に知っていただこうとたまご料理にスポットをあてて味やアイディアを競うたまご創作料理コンテストです。

全国の高等学校や専門学校などの生徒から、コロナ禍に負けず例年の倍にあたる1500作品以上の応募をいただき、全国を6ブロックに分けて代表作品を各1品選出しました。

その6作品の調理動画とレシピを基に審査。2020年11月5日「いいたまごの日（11月5日）」に東京家政大学（板橋区）でオンライン表彰式を開催しました。ここに決勝結果を発表いたします。



## 1位 グランプリ 「黄金のW卵焼壳」

近畿エリア代表



学校法人淑徳学林福知山淑徳高等学校（京都府）

衣川侃汰さん



卵は焼きとゆでの2つが  
合わさり、おもしろい食感になってい  
ます。たねを包んだものと、まぶしたも  
のの2つでは見た目はもちろん、食べごたえ  
にも変化があります。3種にタレで味変を  
し楽しんでいただけるように仕上げ  
ました。



審査員講評

調理動画で「料理の基本」ができている動きへの評価が高く、作品のポイントと  
して挙げた「みため・食感・手軽」が伝わり、すぐに作りたくなる一品です。



## 準グランプリ「ふわっともちっとカラフルロール！」

中国・四国エリア代表



学校法人進徳学園進徳女子高等学校（広島県）

坂田未来さん

卵を生地と中の具材  
に使用したので、それぞれの  
食感を楽しんでほしいのと、自分  
の好みで具材の組み合わせを替  
え、食べてみてほしいです。



審査員講評

ネーミングも中身もとってもかわいく高校生らしく、また、練習を重ねたと思う  
薄焼きたまごがとても美しい、食べてみたい一品です。

第6回



# たまごニコニコ料理甲子園 決勝大会 決勝大会入賞作品

## 特別審査員賞

### 「frid egg 肉巻きフライ」

北海道・東北エリア代表

学校法人東陵学園福島東陵高等学校（福島県）  
遠藤希美さん



父のお酒のおつまみに  
また弟や妹、家族のおかずにな  
るといいかなと思って  
作りました。

審査員講評

栄養たっぷりで、家族に食べさせたいという優しさに感動しました。

## アイデア賞

### 「みえの幸キュウ！卵卵らいは」

北陸・東海エリア代表

県立四日市農芸高等学校（三重県）  
チームアグリー・S



審査員講評

県の農・畜・海産物  
が入った味の異なる3種  
のご飯をスフレオムレツと  
だしあんかけで包み、  
見た目を鳥の巣のように  
しました。

とても美味しい料理で、三重県の食材を使っていて食べたくなる料理でした。

## 栄養満点賞

### 「栄養満点オムレツ」

九州・沖縄エリア代表

県立島原商業高等学校（長崎県）  
小谷真鈴さん



たくさんの卵を  
使って見映えがかわいく、  
オシャレになるように色々  
野菜などを飾りました!!  
たくさんの食材を使うことで栄  
養にいいし、見映えもよく  
なっていい物ができ  
ました。

審査員講評

ネーミングと、とてもかわいい野菜とメレンゲ  
で、直観の変化を生んだかわいらしい一品です。

## 彩（いろどり）賞

### 「ふわたま！アボガドサラダのせ」

関東エリア代表

千葉県立千葉女子高等学校（千葉県）  
福間佳暖さん



審査員講評

メレンゲの  
フワフワな食感と  
サラダの違う食感を楽しめ  
るようにしました。  
また、メレンゲをお皿  
がわりにして映えるよう  
にしました。

メレンゲで器をつくった「映える」メニュー。いろどりのこだわりを感じました。



「たまごニコニコ大作戦」はフェイスブックで情報発信しています

一般社団法人 日本卵業協会

